

『 受 験 者 へ の 連 絡 ・ 注 意 事 項 』

●受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。

●入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●遅刻

試験会場への来場は時間厳守としてください。

●本人確認

受験に際しては、顔写真付きの身分証明書を携帯してください。

●試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ・ 試験委員の指示に従わない者
- ・ 試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ・ 試験問題等を複写する者
- ・ 問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者

※簿記検定試験1級については、問題用紙・計算用紙の持ち帰りを認め、失格としない

- ・ 本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ・ 他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ・ 暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ・ その他の不正行為を行う者

※なお、厳正公正な施行のため、試験中に試験委員がお声がけすることがありますので、あらかじめご了承ください（受験者の本人確認を含みます）

●飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

●試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

●合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。

●試験が施行されなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●答案の採点ができなかった場合の措置

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

【 行 橋 商 工 会 議 所 】

(2024.4 改定)

簿記検定試験受験上の注意（1級）

- ① 机の上には受験票と筆記用具・計算用具（そろばん・電卓）・時計以外置かないこと。また下敷の使用は認めません。さらに、筆記用具・計算用具の貸し借りは禁止です。
なお、携帯電話・腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。持っている人は必ず電源を切ってください。試験時間中に着信音がした場合は、退場させる場合もあります。
- ② 筆記用具はHBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシルと消しゴムのみです。また、電卓は電池またはソーラー式で、計算機能だけのもので、印刷機能付きや事前に勘定科目等をインプットできるものは認めません。かつ、メロディなど音の出ないものとします。
時計は、腕時計のみ持込を可能とします。腕時計以外（置時計、懐中時計、情報端末付きの時計）の使用は認めません。なお、時間の計測については、会場の時計を用いて行います。
- ③ 検定用紙は、前半は商業簿記と会計学（若草色）、後半は工業簿記と原価計算（クリーム色）で、いずれも問題用紙1枚と答案用紙1枚です。別に白紙の計算用紙（A4）を1枚添付します。
- ④ 解答は、すべて配布してある答案用紙に書くこと。
- ⑤ 試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法に関する質問には、一切お答えできません。
- ⑥ 試験時間は、**9時開始**ですので、遅くとも10分前までには受験番号の机に着席してください。前半が商業簿記と会計学で1時間30分、15分休憩後、後半の工業簿記・原価計算を1時間30分行ないます。
- ⑦ 試験開始から30分間および終了10分前からは退場できません。なお退場する際は、答案用紙を裏にして退場します。
- ⑧ 検定当日は**本人確認**をおこないます。氏名・生年月日かつ顔写真付きの『身分証明書』を受験票と共に、机上に添付している番号札のところに提示してください。

成績発表は約2ヵ月後・日商から通知が届きしだい行ないます。ただし、個人申込者は郵送で、学校（塾）を通じて申込まれた方はその団体あてに通知します。
電話での問い合わせは一切応じません。また個人申込者の合格証は受験票と引き換えになります。受験後も大切に保管してください。団体申込者の合格証は団体に一括郵送します。

以上

行 橋 商 工 会 議 所

（2024.4 改定）

簿記検定試験受験上の注意（2・3級）

- ① 机の上には受験票と筆記用具・計算用具（そろばん・電卓）・時計以外置かないこと。
また、下敷きの使用は認めません。さらに、筆記用具・計算用具の貸し借りは禁止です。
なお、携帯電話・腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。持っている人は必ず電源を切ってください。 試験時間中に着信音がした場合は、退場させる場合もあります。
- ② 筆記用具はHBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシルと消しゴムのみです。 また、電卓は電池式またはソーラー式で、計算機能だけのもので、印刷機能付きや事前に勘定科目等をインプットできるものは認めません。かつ、メロディなど音の出ないものとします。
時計は腕時計のみ持込を可能とします。腕時計以外（置時計、懐中時計、情報端末付きの時計）の使用は認めません。なお、時間の計測については、会場の時計を用いて行います。
- ③ 試験問題・答案用紙・計算用紙は1冊に綴じこんでおり、3級はさくら色、
2級はびわ色です。
- ④ 解答は、すべて配布してある答案用紙に書くこと。
- ⑤ 試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法に関する質問には、一切お答えできません。
- ⑥ 試験時間は、3級は 11時00分 開始 で試験時間は1時間、
2級は 13時30分 開始 で試験時間は1時間30分です。
遅くとも試験開始10分前までには受験番号の机に着席しててください。
- ⑦ 試験開始から30分間および終了10分前からは退場できません。なお退場する際は、答案用紙を裏にして退場します。
- ⑧ 検定当日は本人確認をおこないます。氏名・生年月日かつ顔写真付きの『身分証明書』を受験票と共に、机上に添付している番号札のところに提示してください。

成績発表は約1ヵ月後を目途に行います。ただし、個人申込者は郵送で、学校（塾）を通じて申込まれた方はその団体あてに通知します。また、個人申込者の合格証は受験票と引き換えになります。受験後も大切に保管してください。学校からの申込者の合格証は学校あてに送付します。

以上